

会 見 年 月 日	4 月 2 1 日 (水曜日)
担 当 課	消防本部 警防課
問い合わせ先	電話番号：0791-43-0119 FAX 番号：0791-45-0119 (担当者名：笹井・藤本・志水)

救助工作車の更新について

1. 趣 旨

令和2年度購入(更新)の救助工作車(Ⅱ型)が納入されたので、車両概要等を公表します。

2. 内 容

(1) 納入日 令和3年3月26日 金曜日

(2) 車両諸元

全 長	7,940mm
全 幅	2,380mm
全 高	3,270mm
車両総重量	11,955kg
排 気 量	5,123cc
最高出力	17.7kw (240ps)
駆 動 方 式	四輪駆動
乗 車 定 員	5名

(3) 車両の特徴

従来のダブルキャブ型から、バス型ワイドハイルーフキャビンを採用したことにより、車内空間が広く、後部隊員席の床面から天井までは、1.8m以上の高さがあります。

これまでは、防火衣や空気呼吸器などの安全装備品を着装して乗車していましたが、新車両については、立位で乗車できるため、これら装備品について出動中の車内で着装することで、迅速な出動が可能となりました。

また、救助用ウィンチの牽引能力及び小型クレーンの作業能力も向上し、車両の上部に取り付けたLED式照明器具は、6,000W相当の明るさがあり、夜間の作業効率及び安全性が向上しました。

その他、バッテリー駆動式救助器具や山岳救助器具など最新式の資機材を積載し、様々な救助事案に対応できる仕様となっています。

(4) 車両のデザイン

両側面に赤穂市の市木である「桜」をモチーフとしたデザインを配し、市民から信頼され、親しまれる消防を目指すという決意を表しています。

また、文字及びライン等には反射素材を多く採用し、夜間における視認性を高めることにより、安全な活動の実現を図っています。

(5) 観閲日時及び場所

令和3年4月24日（土）9：00から、赤穂市消防本部において赤穂市議会議員及び報道機関を対象として、消防職員の救助訓練と救助工作車及び積載品の観閲を行います。なお、コロナ禍に鑑み一般公開は行いません。

